

## 研究の定義を明らかにする

研究とはどのような作業を指すのか、また何をすれば研究になるのか。さまざまな文献から研究の定義を明らかにし、研究とは何かを明確にする。

### ■ 研究とは何か

「研究」を辞書等で調べると、例えば次のように説明されている。

広辞苑第五版 <sup>8)</sup> p853	よく調べ考えて真理をきわめること。
旺文社国語辞典 <sup>9)</sup> p341	物事を深くよくしらべ考えること。 物事の事実を明らかにし真理を知ること
常用国語辞典 <sup>10)</sup> p252	深く調べ考えること。
ウィキペディア <sup>11)</sup>	ある特定の物事について、人間の知識を集めて考察し、実験、観察、調査などを通して調べて、その物事についての事実を深く追求する一連の過程のこと。

また、教育研究に関する文献では、「研究とは何か」に関して以下のような記述がある。

「研究とはある人が感じ（信じ）ているものを、他の人（より多くの人）に感じて（信じて）もらうこと」（西川<sup>5)</sup> p1)

研究とお勉強の大きな違いは、お勉強は既に誰かが明らかにしたことを学ぶことであり、研究は誰も知らないことを明らかにすることである。（西川<sup>5)</sup> p142）

事象を客観的にとらえ、その中に含まれている意味を構成に、しかも正確に解釈したり、合理的に因果関係、相互関係などを追求したりする努力が払われなければならない（西田<sup>6)</sup> p10）

一言で言えば、研究は「創造」である。新しいものを作り出すことである。（荻野<sup>12)</sup>）

これらはすべて、様々な立場や視点から述べられた「研究の定義・解釈」である。これらを踏まえ、現在行われている教育研究の実態から、本稿では「研究とは何か」を次のように定義したい。

研究とは、なんらかの事実や事象を、根拠を持って明らかにしていく作業である。

※ 従って、研究を始める際には、「自分はこの研究で何を明らかにしようとしているのか」を明確にして臨む必要がある。

※ 従って、研究を終える際には、「自分はこの研究で何を明らかにしたか」が明確になっていなければならない。